

リニアモーターカーってこんな乗り心地？



- ・試乗した感想ですが乗り心地はゆったりできるシートでとても良く、長距離運転しても快適なドライブができると思います。
- ・加速はスムーズで力強くても安定感があり、私が今まで乗ってきた車の中で体験したことのない加速感です。
- ・例えて言えば、乗った事は無いのですがまるでリニアモーターカーに乗っているみたいでした。
- ・搭載されている装備品もとても魅力的で、車好きの方にも満足してもらえそうです。
- ・一部にはなってしまいますがプリウスPHVの魅力をご紹介させていただきます。

見た目もこんなに違う



プリウス



プリウス PHV

- ・外観デザインはプリウスと大幅に差別化し、見た目でもプリウスPHV車と分かります。

フラグインハイブリッドになったプリウス

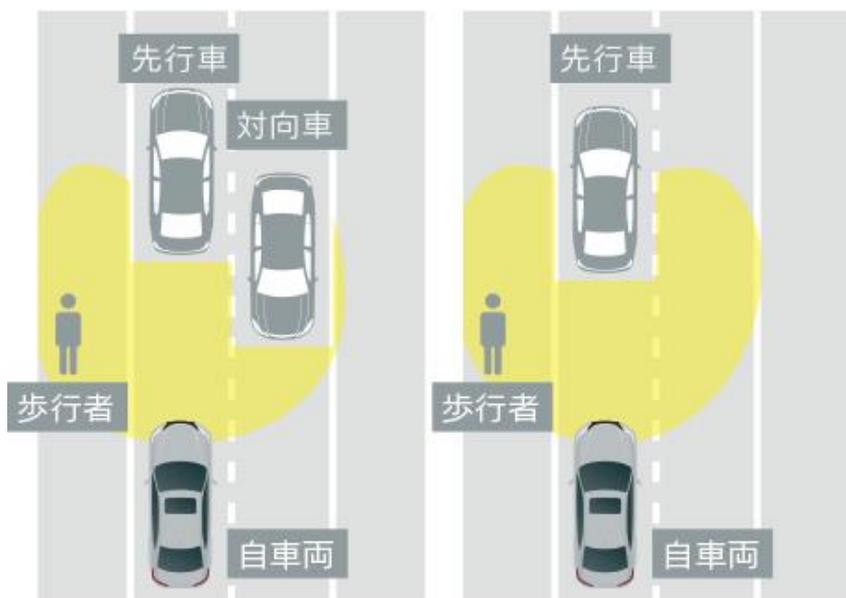


- ・急速充電スタンドではもちろんご家庭のコンセントからでも充電可能です。
- ・さらにメーカーオプションで太陽光からでも充電可能です。
- ・EVモードで日々の移動(通勤、買い物)をほぼ、まかなえます。(JC08モード 68.2km 前モデル26.4km)
- ・ガソリン走行でもトップクラスの低燃費(JC08モード37.2km前モデル32.6km)になっており、モードの切り替えによって燃費をさらに向上させたり(エコドライブモード)、坂道の走行を助けたりします(パワーモード)。

前方者を眩惑することなく前方視界を確保

- ・シャープな片側4眼のLEDヘッドランプは、照射範囲を制御するアダプティブハイビームシステム(注1)を採用
- ・LEDの点灯・消灯を細やかに制御することで、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光できるシステムです。ハイビームを保持したまま走行できる頻度を高めて、夜間の優れた視認性を確保します。

遮光イメージ



(注1)アダプティブハイビームシステムとは

歩行者との事故の多くが夜間に発生する現実に対し、ハイビームによって視界を確保することにより、夜間の視認性向上に寄与します。ウインドシールドガラスに搭載した光検出用カメラで先行車のテールランプや対向車のヘッドランプ、周囲の明るさを判別。ハイビームの照射範囲内に車両を検知すると、ヘッドランプの照射範囲を調整し、先行車や対向車に直接ハイビームを当てないように部分的に遮光します。遮光範囲は検知した車両の走行に合わせて自動調整されるため、検知車両のドライバーに眩惑を与えることはありません。

タブレットのような使い勝手の11.6インチ ナビゲーションシステム(注2)



- ・充電ステーションの検索やタイマー充電の設定、エアコン操作といった機能が車内のみならずスマホアプリからも出来ます。
- ・もしもの盗難、事故などの発生にはお客様の要請に応じて、オペレーターが盗難車両の位置情報を割り出し追跡等のサポートをします。

(注2)グレードSはメーカーオプションとなります。

新しいプリウスにご興味ある方は是非、自動車課までご連絡下さい。

担当 高畑 伊藤